



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先)
大阪市政記者クラブ
大阪府政記者会
堺市政記者クラブ

2018年9月21日
大阪市立大学

第15回三大学（大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学）連携事業

「スポーツを通して見える社会

—時代を生き抜く力とは— を開催

大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学は、2018年11月17日（土）13時より大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センターにて、三大学連携事業として公開講座「スポーツを通して見える社会 —時代を生き抜く力とは—」を開催します。

バルセロナ五輪シンクロナイズドスイミング銅メダリストでありスポーツコメンテーターの奥野史子氏をはじめとして、さまざまな立場でスポーツに向き合ってきた方々を講師・パネリストに迎え、スポーツの価値とその可能性について話し合い、時代を生き抜く力について考えます。

広くご周知いただくとともに、ご取材についてご検討いただきますようお願いいたします。



スポーツコメンテーター

奥野史子氏

記

1 日 時 2018年11月17日（土）13:00～16:10

2 場 所 大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター 10階大会議室
アクセス：JR 阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東口から徒歩5分
または地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約15分
<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#sugimoto>

3 プログラム

13:00-13:10 開会のあいさつ

13:10-14:10

第1部 基調講演「スポーツを通して見える社会 —時代を生き抜く力とは—」

講師：スポーツコメンテーター 奥野 史子氏

司会：フリーアナウンサー 上田 富美子氏

14:10-14:30 休憩・各大学ブース展示

14:30-16:00

第2部 パネルディスカッション「私がスポーツを通して得た価値／社会におけるスポーツの価値」

パネリスト：

・奥野 史子氏

・宮脇 英次（大阪市立大学体育会アーチェリー部弓友会（OB会）会長／豊田通商(株) 理事
安全・環境推進部 部長）

- ・濱野 理香（大阪府立大学総合リハビリテーション学部理学療法科 OG／理学療法士、ボッチャ国際審判員、株式会社アワハウス人事部教育課所属）
- ・松浦 大輔（関西大学体育会ラグビー部アシスタントコーチ、ニュージーランドウェリントンカレッジ U15s アシスタントコーチ／大学院人間健康研究科 人間健康専攻 博士前期課程）

ファシリテーター：

- ・今井 大喜（大阪市立大学都市健康・スポーツ研究センター 講師）

16:00-16:10 閉会のあいさつ

- 4 対 象 学生・一般
- 5 定 員 200名（先着順）
- 6 受 講 料 無料
- 7 締 切 2018年11月14日（水）
- 8 申込み方法
 - （1）「大阪市立大学公開講座」申込みページ
<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/> にアクセスしてお申込みください。
 - （2）往復はがき
往復はがきに、住所、氏名（ふりがな）、電話番号を記入し、返信面に返信先住所・宛名を記入の上、下記申込み先までお送りください。
- 9 主 催 大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学
- 10 申込み先
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学 地域連携センター
※なお、申し込み時にご記入いただきました個人情報は当講座に関するご連絡および受講状況の分析にのみ利用し、第三者への提供・開示することはありません。

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪市立大学 地域連携センター 担当：北岡・大石 TEL：06-6605-3504
大阪府立大学 地域連携室 担当：仲田、高坂 TEL：072-254-9602
関西大学 地域連携センター 担当：藤田、橋本 TEL：06-6368-1032

【取材に関するお問い合わせ先】

大阪市立大学 広報室 担当：奥
TEL：06-6605-3411
E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

スポーツを通して見える社会

— 時代を生き抜く力とは —

日時 2018年**11月17日** (土) 13:00～16:10

無料・要申込
(先着順)

会場 **大阪市立大学 杉本キャンパス** 学術情報総合センター 10階

定員 200名 / 対象 学生・一般

AI技術の発達による「超スマート社会」が到来し、日常生活は今まで以上に便利で快適なものになることが予測されています。このような時代において、あえてスポーツで身体を動かし、汗をかくことにどんな意味があるのでしょうか。つらい練習に耐え、必死に戦い抜く姿には、今も変わらず心を動かされるからかもしれません。一方で、理性よりも「楽しい」「おもしろい」といった感覚が優先される社会において、スポーツは他分野との融合や地域活性化のツールとしての側面を備えるなど、パラダイムシフトがおきています。

私たちが人間としての強み、社会への向き合い方について思いを巡らせるときに浮かんでくるこのシンプルな疑問、「なぜスポーツをするのか」に焦点をあてたシンポジウムを開催します。スポーツの価値とその可能性について様々な立場から話し合い、これからの時代を生き抜く力について考えます。

第1部 基調講演「スポーツを通して見える社会

— 時代を生き抜く力とは —

講師：

バルセロナ五輪シンクロナイズドスイミング 銅メダリスト
/スポーツコメンテーター **奥野 史子氏**

プロフィール

1992年、バルセロナ五輪シンクロナイズドスイミング・銅メダリスト。

2002年、当時陸上100メートル日本代表選手、朝原宣治氏と結婚。

現在は三児の母。

元トップアスリートとしての経験を生かし、スポーツコメンテーターとして歯切れの良いコメントが広く共感を得ており、09年から読売テレビ「かんさい情報ネットten.」のレギュラーコメンテーターを務めている。



第2部 パネルディスカッション

「私がスポーツを通して得た価値／社会におけるスポーツの価値」

主催



大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY



大阪府立大学
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY



関西大学
KANSAI UNIVERSITY

後援 大阪府、大阪市

お問い合わせ 大阪市立大学 地域連携センター

TEL 06-6605-3504 MAIL kouza-shidai@ado.osaka-cu.ac.jp

13:00-13:10	開会のあいさつ
13:10-14:10	第1部 基調講演「スポーツを通して見える社会 –時代を生き抜く力とは–」 ■ 講師 奥野 史子氏 ■ 司会 上田 富美子氏 (フリーアナウンサー)
14:10-14:30	休憩・各大学ブース展示
14:30-16:00	第2部 パネルディスカッション 「私がスポーツを通して得た価値／社会におけるスポーツの価値」 ■ パネリスト ・ 奥野 史子氏 ・ 宮脇 英次 (大阪市立大学体育会アーチェリー部弓友会 (OB会) 会長 / 豊田通商(株) 理事 安全・環境推進部 部長) ・ 濱野 理香 (大阪府立大学総合リハビリテーション学部理学療法科OG / 理学療法士、ポッチャ国際審判員、株式会社アワハウス人事部教育課所属) ・ 松浦 大輔 (関西大学体育会ラグビー部アシスタントコーチ、ニュージーランドウェリントンカレッジU15sアシスタントコーチ / 大学院人間健康研究科 人間健康専攻 博士前期課程) ■ ファシリテーター 今井 大喜 (大阪市立大学都市健康・スポーツ研究センター 講師)
16:00-16:10	閉会のあいさつ

(1) ホームページ

「大阪市立大学公開講座」申込みページ

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/> にアクセスしてお申込みください。

▼お申込みにあたっての注意事項

ホームページからのお申込みにはメールアドレスが必要です。携帯メールのアドレスを使用する場合は、「@osaka-cu.ac.jp」のドメインからのメールを受信できるように設定の上、お申込みください。

▼申込ページ



(2) 往復はがき

往復はがきに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入し、返信面に返信先住所・宛名を記入の上、下記申込み先までお送りください。

▶ **申込先** 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学 地域連携センター

締切 11月14日(水) お申し込み受付後、順次受講通知メール・はがきを返信します。お申込み後、1週間(はがきは10日)経っても通知が届かない場合は、市立大学地域連携センター(06-6605-3504)までお問合せ下さい。なお、お伺いした個人情報は、講座に関する連絡や今後の企画の参考のためにのみ使用します。



大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

■ JR阪和線 杉本町(大阪市立大学前)駅下車、東口から徒歩5分

■ 地下鉄御堂筋線 あびこ駅下車、4号出口より南西へ徒歩約15分

